

あい愛
ひろば

桐生市社協だより

Vol.54

2017.8. 1 発行

発行／社会福祉法人 桐生市社会福祉協議会
〒376-0006 桐生市新宿3-3-19
TEL.0277-46-4165 FAX.0277-46-4166
ホームページ <http://kiryu-csw.net>



協議体で意見を出し合う 4 区の皆さん

主な内容

- 2・3……平成29年度予算・事業計画
- 4 ……平成28年度事業報告・決算
- 5 ……地域包括ケアシステムと協議体
- 6 ……共同募金配分申請
- 7 ……特別会員募集
- 8 ……介護職員初任者研修

住み慣れた地域で安心して生活ができるよう話し合う、協議体を開催しています。4区では、住民の皆さん、行政・地域包括支援センター・社協職員が参加し、グループワークを通して地域に対する思いを話し合いました。

詳しくは5ページをご覧ください。

社会福祉協議会

平成29年度

事業計画と予算

一人一人の暮らしを地域で支えるまちへ

総務課

社協は、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体です。平成29年度においても地域福祉の推進役として、行政や地域包括支援センター等専門機関、サービス提供事業者、各種団体等と連携し、住民一人一人の暮らしを地域全体で支えられるまちづくりを目指し、各種事業を展開します。

※（ ）内は予算額

——主な内容——

① 地域福祉活動

平成29年度は、地区担当職員が積極的に地域に出向き、地区別懇談会の開催、サロン活動や見守り活動の立ち上げや内容の充実のための支援を行っていきます。そのため、各地区の情報交換や福祉課題の共有、地域福祉活動の実施状況の把握等を目的として、地区担当職員会議を毎月開催します。

① サロン活動

（271万3千円）

地域福祉活動を推進するため、

地域で実施されるサロン活動、自主防災活動、世代間交流活動に助成金を交付するとともに、地区担

当職員が運営を支援します。また、新たな立ち上げ、開催回数や場所を増やすなど、サロン活動の充実に取り組みます。

② 見守り活動

（81万2千円）

地域のボランティアが自宅を訪問するなどして安否を確認し、高齢者等の孤独感を解消するとともに、日常生活に支援が必要である方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていくことを目的として実施します。

③ 福祉のまちづくりセミナー

（28万9千円）

関係機関と連携し、第2次地域福祉活動計画の推進、住民主体によるサロン活動の支援、関係機関・地元企業とのネットワークづくりのため開催します。

④ 生活支援体制整備事業

（1,076万6千円）

高齢者の在宅生活を支えるため、多様な事業主体による重層的な生活支援サービスの提供体制の構築を進めます。行政が進める地域包

括ケアシステムの構築に向けた取り組みとして、生活支援体制整備事業の一部を受託し、第1層の生活支援コーディネーターと、平成29年度から新たに受託する第2層の生活支援コーディネーターが連携し、地域の課題解決に努めます。（※詳細は5ページへ）

② 福祉サービス利用援助

（1,406万円）

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方が、住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、福祉サービス利用の相談に応じ、金銭管理や書類等預かりサービスを行います。

③ 介護保険事業

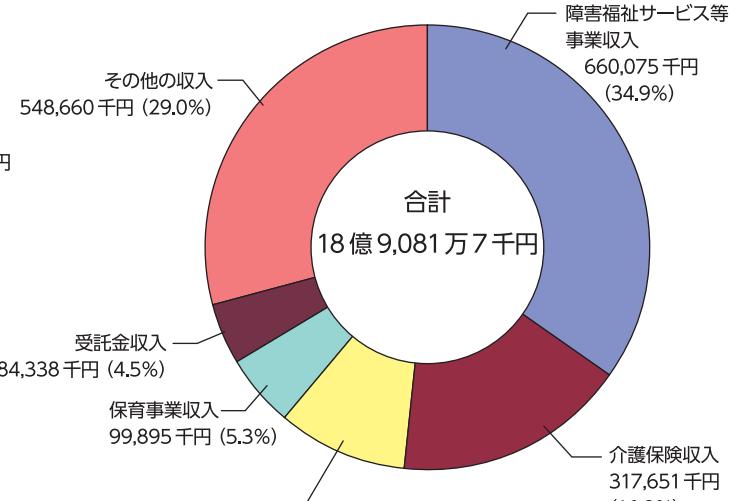
① 居宅介護支援事業

（3,218万4千円）

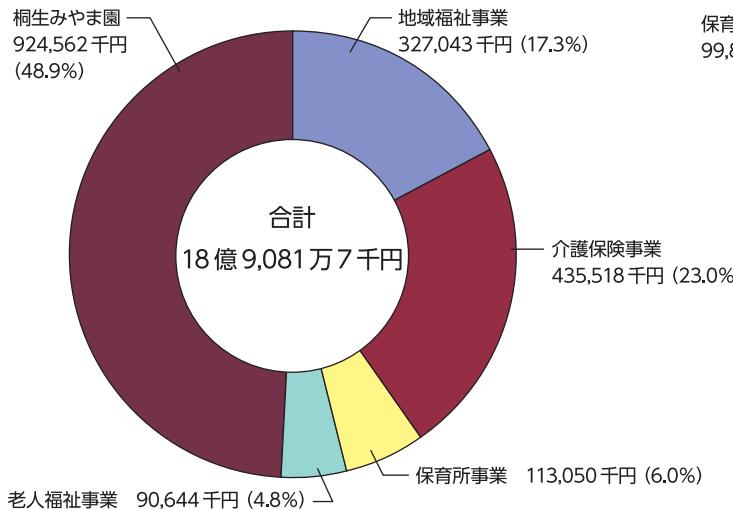
自宅で介護を受けている要介護者が適切に居宅介護サービスを受け、在宅での生活を維持することができるよう、居宅サービス計画（ケアプラン）作成、指定居宅サービス事業者等との連絡調整、利用者との相談に応じます。

平成29年度予算 収入

[その他の収入内訳]
 会費収入 4,335千円
 寄附金収入 2,622千円
 事業収入 8,939千円
 負担金収入 2,564千円
 就労支援事業収入 43,205千円
 積立資産取崩収入 8,336千円
 その他の収入 41,063千円
 前期末支払資金残高 437,596千円



平成29年度予算 支出



(2) ホームヘルプサービス
 (8,055万8千円)
 訪問介護員を自宅に派遣し、要介護者、要支援者、身体障害者に入浴や排泄などの身体介護、食事や掃除など日常生活の支援をします。

(3) 老人デイサービスセンター

(1億7,356万2千円)

要介護者、要支援者に、デイサービスセンターへの通所により、健康状態の確認、入浴、食事、機能回復訓練などの介護、日常生活を支援します。

(4) 地域包括支援センター

(3,203万5千円)

高齢者の介護予防や、高齢者に医療、介護など必要な福祉サービスを総合的に提供できるよう支援します。

4 高齢者福祉施設

(9,064万4千円)

高齢者のふれあいや心身の健康増進を図り、介護予防を推進する施設として、長寿センター、広沢老人憩の家、ふれあいホーム、新

里福祉センター、黒保根老人休養センターを運営します。

5 総合福祉センター

(1,853万5千円)

センター内の会議室を福祉関係団体に貸出し、その活動の促進や福祉情報の提供に努めます。交流コーナーでは、障害者施設の利用者の授産品を販売し、地域のふれあいの場となるよう運営します。また、館内の清掃を障害者の就労訓練の場とし、自立に向け支援します。

6 みやま園

(6億7,032万9千円)

身体障害者通所・居住施設、知的障害者通所・居住施設の施設運営、知的障害者の就労支援、地域での共同生活を支援します。

7 保育園

(7,920万円)

園児が心身ともに健やかに成長するよう、保育内容の充実を図るとともに、園児の安全を第一に考え、施設整備の改修や整備を実施します。

平成28年度

事業報告・決算を認定

6月8日開催の理事会、6月27日開催の評議員会において、
平成28年度事業報告・決算が認定されました。

総務課

平成28年度決算額（収入）

(単位：円)

科 目	決 算 額
会費収入	4,194,020
寄附金収入	12,867,247
経常経費補助金収入	179,330,701
受託金収入	76,686,898
事業収入	8,624,100
負担金収入	2,232,620
介護保険事業収入	263,449,508
保育事業収入	95,194,463
就労支援事業収入	34,728,743
障害福祉サービス等事業収入	638,395,567
積立資産取崩収入	11,405,240
その他の収入	15,901,745
前期末支払資金残高	437,645,940
合 計	1,780,656,792

貸借対照表

(単位：円)

科 目	当 年 度 末
流動資産	451,644,326
固定資産	1,662,090,599
資産合計	2,113,734,925
流動負債	186,933,484
固定負債	388,296,790
負債合計	575,230,274
基本金	3,500,000
基金	87,471,454
国庫補助金特別積立金	14,891,600
その他の積立金	1,132,144,628
次期繰越活動増減差額	300,496,969
純資産合計	1,538,504,651
負債及び純資産合計	2,113,734,925

平成28年度決算額（支出）

(単位：円)

拠 点	決 算 額
地域福祉事業	262,677,333
介護保険事業	291,061,380
保育所事業	85,547,493
老人福祉事業	89,456,512
桐生みやま園	787,272,800
合 計	1,516,015,518

